

# 北九州市新成長戦略

## ～平成26年度の取組状況

平成27年4月

## 「北九州市中小企業振興条例」の制定

(平成26年12月議会にて可決・成立、平成27年4月1日施行)

### 基本理念 (第3条)

- 中小企業者は、経営の改善及び革新並びに経営基盤の強化に自主的に努める。
- 市、中小企業団体、大企業者、金融機関、大学等及び市民が連携して中小企業者を支援する。

#### それぞれの責務・役割(第4条～第9条)

##### 金融機関 第7条

○必要な融資を行うなど、中小企業者の事業活動を積極的に支援 など

##### 市民 第8条

○中小企業が果たす役割の重要性を理解し、健全な発展に協力

##### 大企業者 第5条

○中小企業者へ業務を発注する等場合には、基本理念の実現に取り組む など

##### 中小企業者 第4条

○経営改善等に自主的に努める  
○中小企業者相互の連携・協力  
○人材の育成、働きやすい環境の整備 など

##### 中小企業団体 第5条

○中小企業者とともに、基本理念の実現に取り組む

##### 市 第9条

○関係機関と協力し、施策を総合的に実施  
○中小企業者の実態の把握、意見の反映  
○中小企業者の人材育成・確保、資金供給の円滑化  
○市の工事発注等に当たって、中小企業者の受注機会を増大  
○市民・児童生徒の理解促進 など

##### その他

○市は、経営資源の確保など、小規模企業者の事情に配慮する。  
○市は、中小企業の支援に資する商店街の活性化施策を講じる。 など

# I 地域企業が元気に活動し続ける環境整備



2

## 中小企業の競争力向上 (ベンチャー企業の創出・育成)

### ○主な取組状況

ファビット

#### ○H26年4月(「fabbit」開設)

- 3Dプリンタ等の様々な機能を併せ持つ日本最大級のインキュベーション施設

#### ○H26年5月(融資制度創設)

- 日本政策金融公庫と連携して、日本初となる「北九州市スタートアップ支援貸付」制度創設(10月現在4社の融資決定)
- 日本政策金融公庫と「革新的スタートアップ企業支援に関する協定書」締結

#### ○H26年10月(投資支援プログラム始動)

- 投資支援事業「ものづくり系スタートアップ支援プログラム(ABBALabファームプログラム)」の本格始動



H26年度  
雇用創出  
5名!

インキュベーション施設「fabbit」



「北九州市スタートアップ°支援貸付」制度創設

## 充実した物流基盤を活用した物流振興

### ○主な取組状況

- 「北九州空港将来ビジョン」の策定
  - ・ 物流・交流・産業に関する3つの将来像を実現することにより、空港及び周辺地域が相互に発展する好循環を目指す。  
(H26年12月 北九州空港将来ビジョンシンポジウムにて発表)
- 貨物取扱量増加の取組み
  - ・ H27年3月 最新大型貨物機B747-8Fの就航  
⇒ 輸送力の向上 (搭載量20t増)



北九州空港将来ビジョンシンポジウム



最新大型貨物機B747-8F就航



### 次世代自動車産業拠点の形成

#### 本市における水素ステーション整備が加速

#### 商用水素ステーション (小倉北区高浜)

#### ○主な取組状況

○H26年10月22日、岩谷産業(株)による九州初の商用水素ステーションが小倉北区に完成



○スマート水素ステーションを若松区に整備 (H26年12月15日)

#### スマート水素ステーション (エコタウンセンター)

○H27年夏頃にJ X日鉱日石エネルギー(株)による商用水素ステーションが八幡東区に完成予定



### 次世代自動車産業の拠点化

#### ○主な取組状況

##### H27.3 アイシン精機株式会社 九州開発センター開所

- ・安心安全分野のキー技術となる画像認識や空間認識、車両制御などの要素技術を開発

場 所：北九州学術研究都市 技術開発交流センター

従事者：H27年度末30名、H32年度末100名 予定



##### H26.4 株式会社JSP 北九州工場開所

- ・クルマの軽量化に伴い需要が拡大している発泡樹脂の世界トップシェアメーカーの工場が操業開始。

場 所：北九州空港跡地産業団地（敷地面積 約3.5ha）



##### H26.10 企業立地セミナー in 大阪 開催

- ・電気・電子・素材メーカーが集積する関西地区において、企業立地セミナーを開催。160名参加。

場 所：リーガロイヤルホテル（大阪）

講演者：北九州市長 北橋健治

日産自動車 取締役 上級技術顧問 山下光彦氏

トヨタ自動車九州 取締役 百瀬英典氏ほか



### 我が国をリードするロボット産業拠点の形成

H26年度  
雇用創出  
8名!

#### ○主な取組内容

##### 1 民生用ロボットの開発支援

###### ◆経済産業省“ロボット介護推進プロジェクト”の採択（H26年6月）

北九州市内企業が開発した「移乗アシスト装置」の介護施設（11ヶ所）における実証事業の実施

###### ○ロボット介護推進プロジェクトチーム

- ・(株)安川電機
- ・福祉用具プラザ北九州
- ・北九州市
- ・11ヶ所の介護施設
- ・(公財)北九州産業学術推進機構



##### 2 地域企業のロボット導入支援

###### ◆平成26年度“北九州市産業用ロボット導入支援補助金”の採択

地域企業のロボット導入時の設備投資に対し、市が独自に設けた補助事業に採択（4件）

###### ◆産業用ロボット導入支援センターによる地域企業の導入支援

- ・地域企業にロボット技術の専門家を派遣し、ロボット導入の相談対応（62件）
- ・ロボット技術者を養成するプログラム「ロボット道場」を実施（5件）





## ◆北九州産業観光センター設置（H26年7月）

### ○取組内容

北九州市・商工会議所・観光協会が一体的な活動を行う「北九州産業観光センター」を設置し、産業観光の受入れ体制を強化

### ○主な取組内容

- ・受付専用ダイヤルの設置などによる、観光客や旅行会社の「利便性向上」
- ・産業観光専用ホームページ立上げなどによる「情報発信力強化」
- ・三位一体となった営業活動実施などによる「誘致活動促進」

この官民一体の取り組みが全国的な評価を受ける

全国的な賞をW受賞！

平成26年度 第8回  
産業観光まちづくり大賞 金賞受賞!!



平成26年度 全国商工会議所  
きらり輝き観光振興 大賞受賞!!







## にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充 (北九州ポップカルチャーフェスティバル2014の開催)

○期 間 平成26年12月6日(土)、7日(日)

○場 所 JR小倉駅新幹線口エリア

(あさの汐風公園、西日本総合展示場、あるあるCity等)

○集客数 17万人

○主なイベント

- ・パトレイバーイングラム・デッキアップ
- ・「妖怪ウォッチ」イベント
- ・ご当地アイドル、ヒーローショー
- ・ご当地グルメ
- ・警察、消防、自衛隊車両展示
- ・痛車展示
- ・アニうたKITAKYUSHU



## にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

H26年度  
雇用創出  
122名!

### ○主な取組状況

リノベーションスクールの題材物件が  
事業化

H26年6月 ビッコロ三番街

- ・あらゆる業態のスタートアップ拠点

〃 7月 BAR「E」

- ・南欧風のワインバー

〃 10月 クッチーナ・ディ・トリヨン

- ・イタリアンバー

〃 3月 カフェダンジョン

リノベーションスクール@北九州を開催

H26年8月 第7回（受講者数99人）

〃 2月 第8回（受講者数127人）

- ・リノベーションまちづくり  
事業の全国展開を開始  
(国土交通省補助)

ビッコロ三番街



BAR「E」



リノベーションスクール@北九州

